

知事メッセージ(県民の皆様へ)

9月2日に、宮崎県都城市で、野生イノシシの豚熱感染が確認されました。
確認された場所が、鹿児島県との県境から約3キロメートル地点となっております。

県においては、同日中に、今回の発生状況を県内の養豚場や関係団体に周知し、確認地点から半径10km圏内の8農場について、異常がないことを確認しました。

県職員・関係者が一丸となり、これまで以上に高い防疫意識を持って、野生イノシシの捕獲と検査の強化、養豚場での飼養衛生管理基準の徹底等、侵入防止対策に万全を期してまいります。

なお、県内のすべての養豚場において、豚熱ワクチンを接種していますので、豚の移動制限区域や搬出制限区域の設定はありません。

我が国では、これまで、豚肉を食べたことにより豚熱が人に感染した例はありません。

県民の皆様におかれましては、県内で死亡イノシシを見つけた場合、触れずに県地域振興局又は市町村に御連絡してください。

また、ウイルスの拡散を防ぐため、山に立ち入った際には、できるだけその場で泥を落としてくださるよう、御協力をお願いします。